

令和5年度 JST情報サービス利用者の満足度調査 (J-GLOBAL)

■ 目次

■ 目次	1
■ 調査概要	2
■ 回答者プロフィール	3
【調査結果 詳細】	
■ J-GLOBAL 利用頻度	8
■ J-GLOBAL 利用端末	9
■ 利用しているJ-GLOBALの基本情報	10
■ J-GLOBALで検索を行う情報の範囲	11
■ J-GLOBAL 利用目的	12
■ J-GLOBAL 役立ち度	13
■ J-GLOBALが何の役に立っている（立ちそう）か	14
■ J-GLOBALが役に立った（立ちそうな）理由	15
■ J-GLOBALが役に立たなかった（立ちそうにない）理由	16
■ J-GLOBAL よく使う検索方法	17
■ J-GLOBALの検索に関する機能のうち、改善してほしいもの	18
■ J-GLOBALの検索結果に表示される項目のうち、良く参照するもの	19
■ J-GLOBALの検索結果表示に関する機能のうち、改善してほしいもの	20
■ MyJ-GLOBALでよく使う機能、便利だと思う機能	21
■ J-GLOBALの既存の基本情報のうち、さらに充実してほしいもの	22
■ J-GLOBALに追加・拡充してほしい希望コンテンツ	23
■ J-GLOBALに追加してほしい機能	24
■ J-GLOBALに追加して欲しいPID情報	25
■ J-GLOBAL以外で利用しているサービス	26
■ J-GLOBAL以外で使っているJST情報事業サービス	27

■ 調査概要

調査目的

国立研究開発法人科学技術振興機構が提供する主要な情報サービスについて、各サービスの利用状況、認知度、利用シーンや類似サービスとの比較・選択状況を明らかにするための調査を実施し、結果を事業企画に活用する。

調査対象

J-GLOBALサイトトップページ訪問者
MyJ-GLOBALアカウントのDM受取者

サンプル数

1,208件

調査手法

インターネット調査

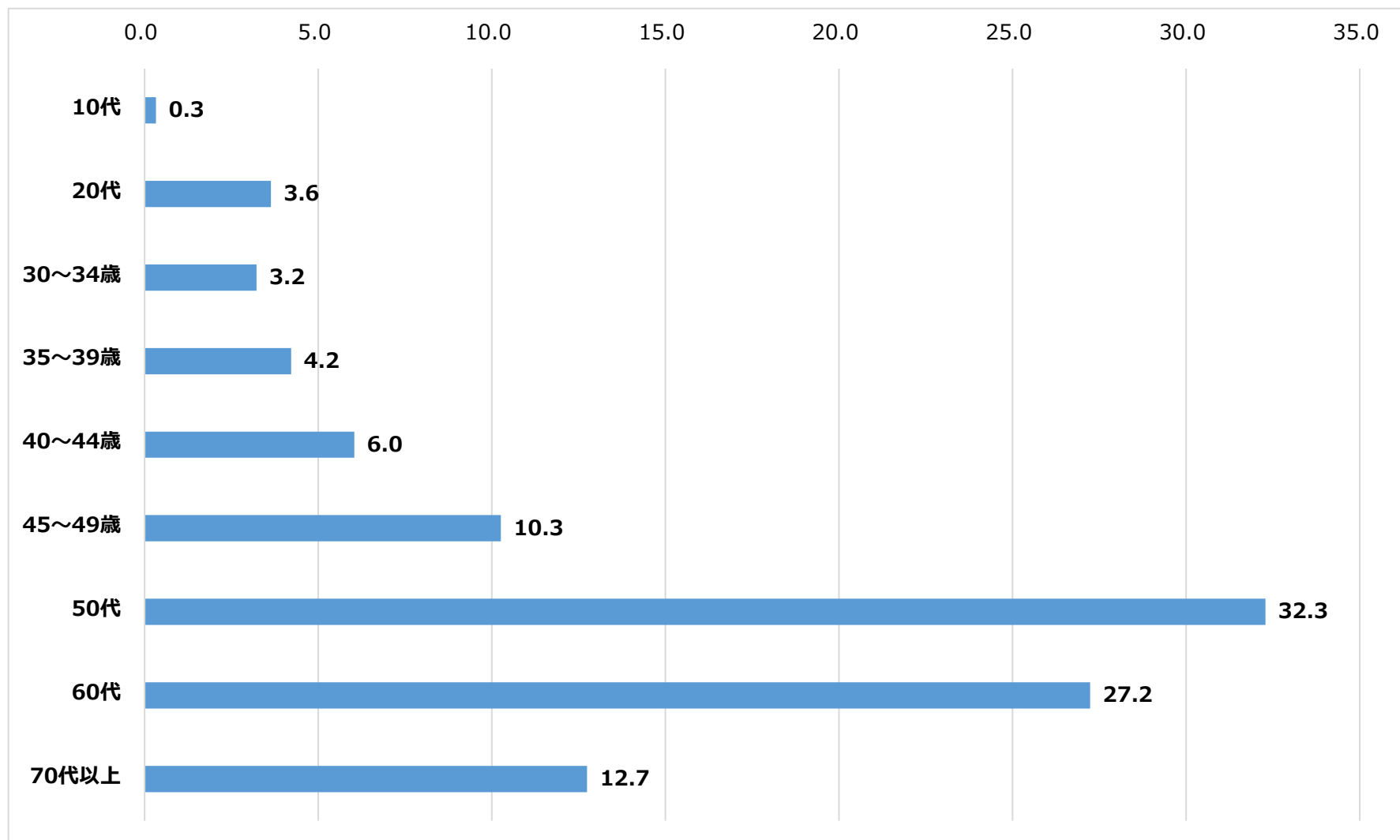
調査期間

2023年11月22日（水）～2023年12月25日（月）

■ 回答者プロフィール：年齢（1/4）

N=1,208

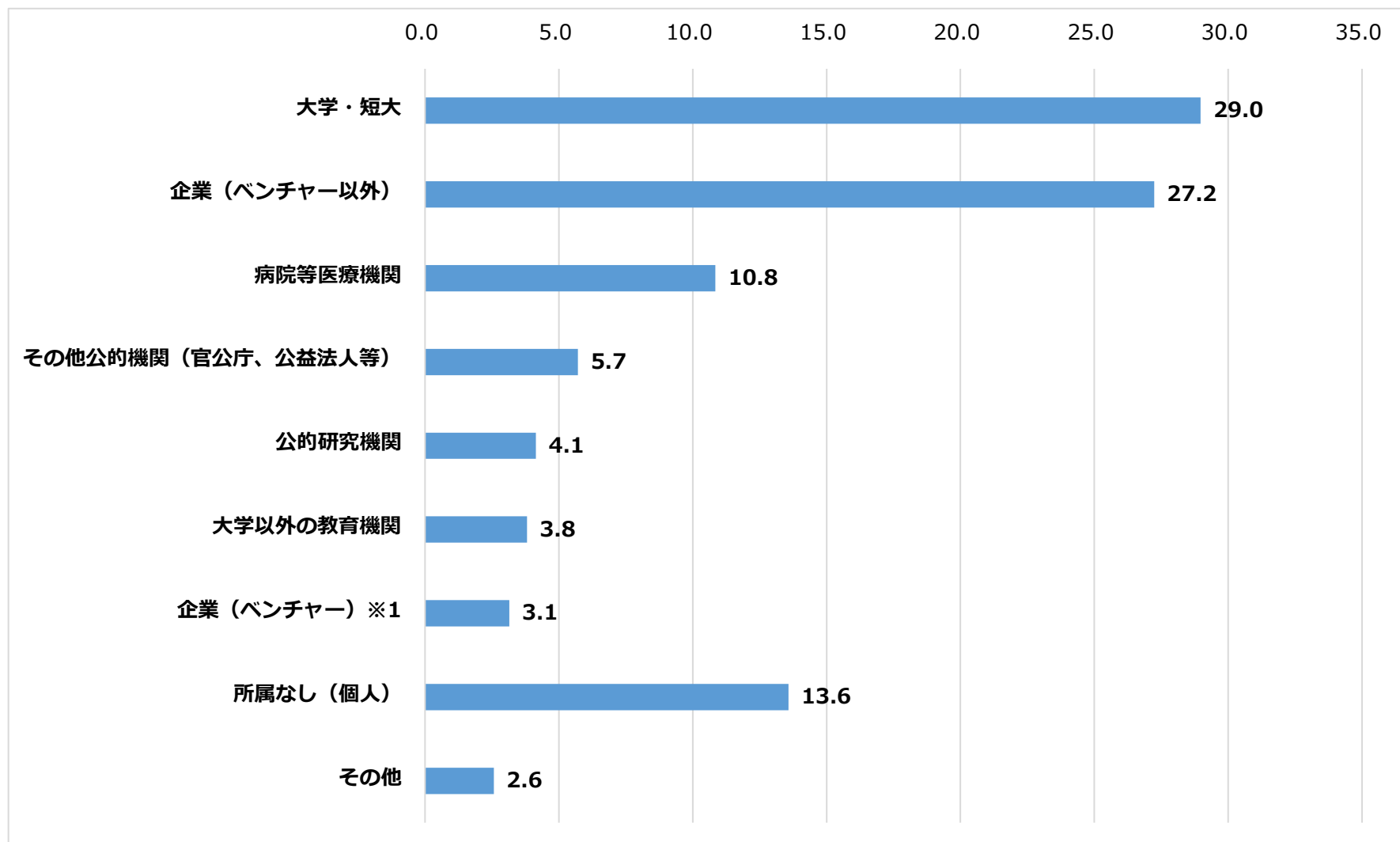
単位：%



■ 回答者プロフィール：所属（2/4）

N=1,208

単位：%

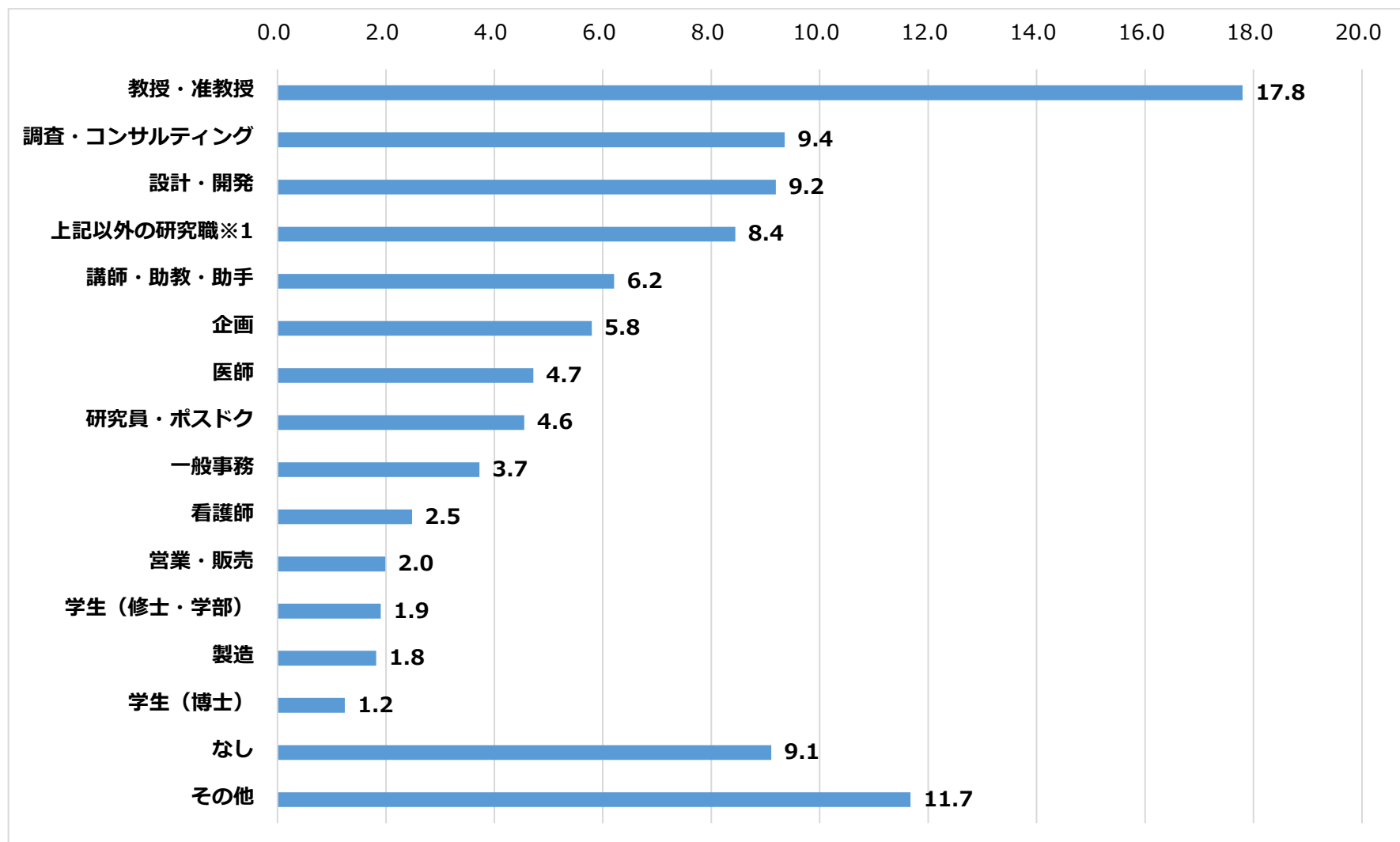


※1 企業（ベンチャー）とは、新規技術・ビジネス手法を事業化している創業10年以内の企業とします。

■ 回答者プロフィール：職種（3/4）

N=1,208

単位：%

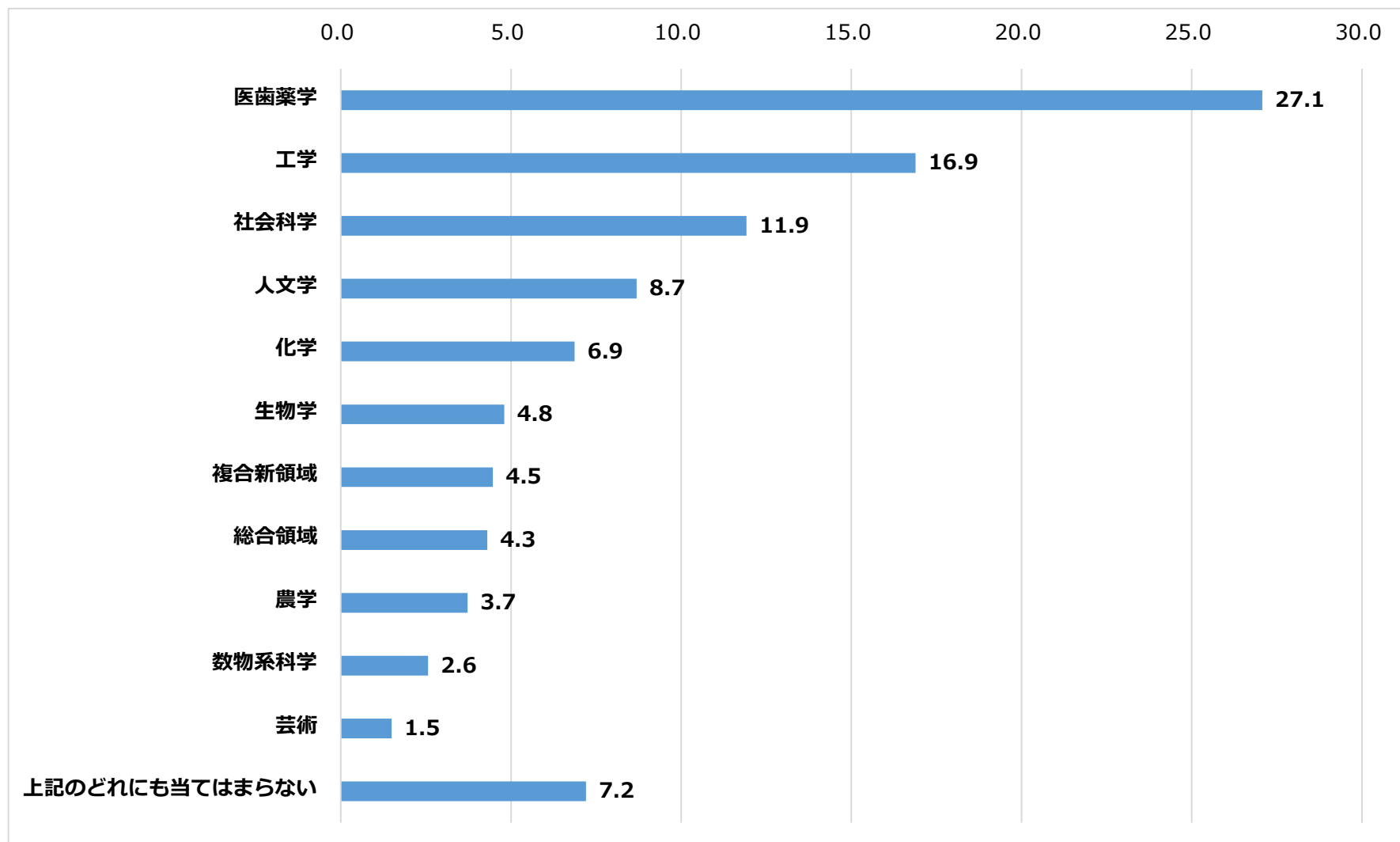


※1 上記以外の研究職：教授・准教授、講師・助教・助手、研究員・ポスドク以外の研究職

■ 回答者プロフィール：研究分野（4/4）

N=1,208

単位：%





調査結果 詳細

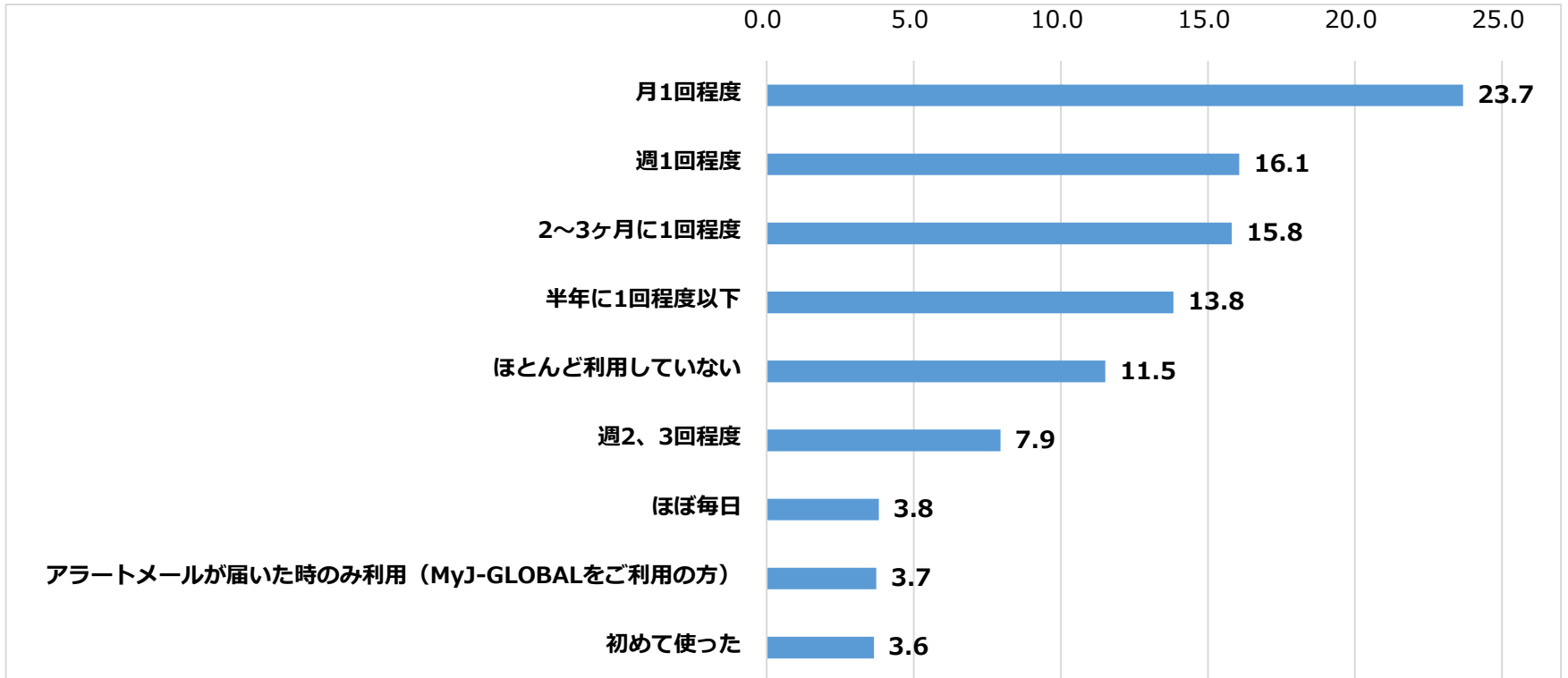
■ J-GLOBAL 利用頻度

Q1 J-GLOBALの利用頻度を選んでください。【1つ選択】

● J-GLOBALの利用頻度は、「月1回程度」が23.7%と最も高く、次いで「週1回程度」の16.1%、「2～3ヶ月に1回程度」の15.8%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



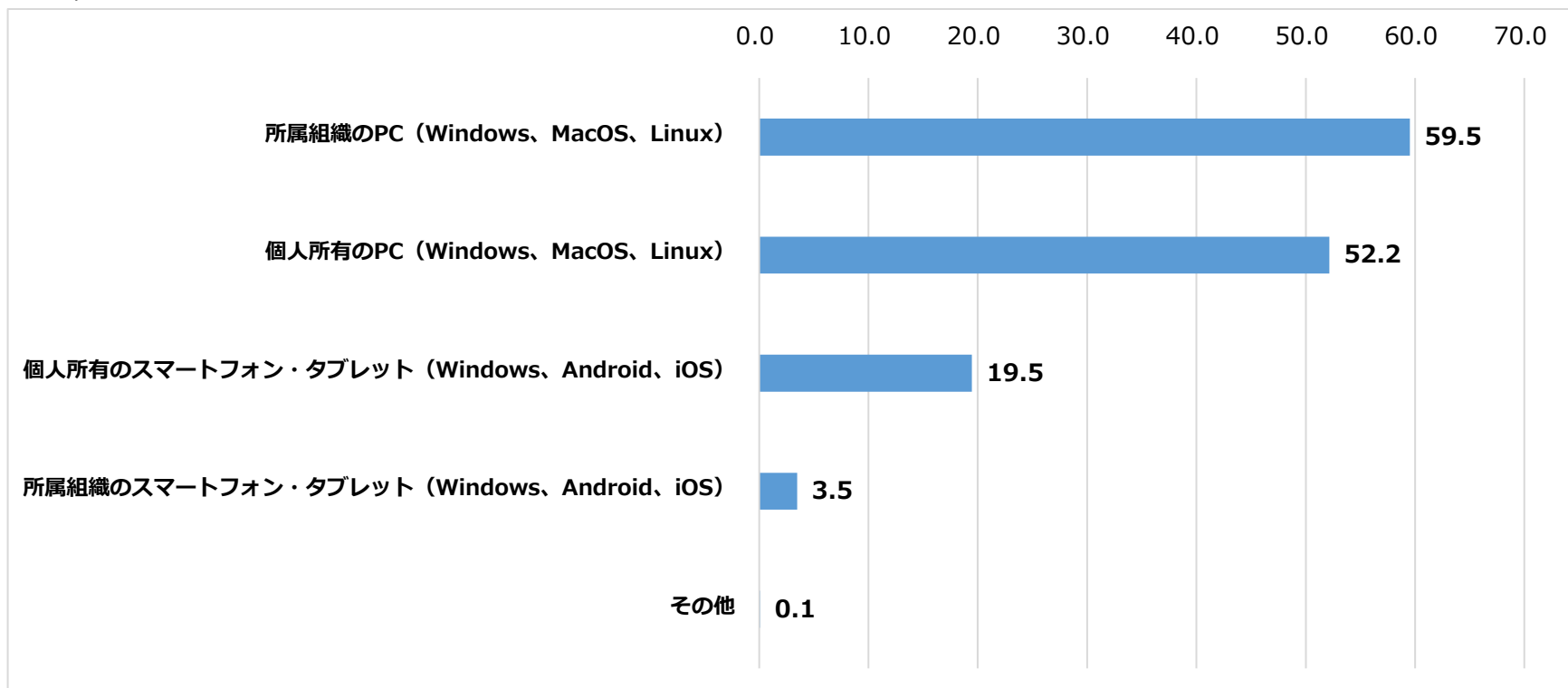
■ J-GLOBAL 利用端末

Q2 J-GLOBAL利用時に使用する端末を選んでください。【複数選択可】

●J-GLOBAL利用時に使用する端末は、「所属組織のPC（Windows、MacOS、Linux）」が59.5%と最も高く、次いで「個人所有のPC（Windows、MacOS、Linux）」の52.2%、「個人所有のスマートフォン・タブレット（Windows、Android、iOS）」の19.5%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



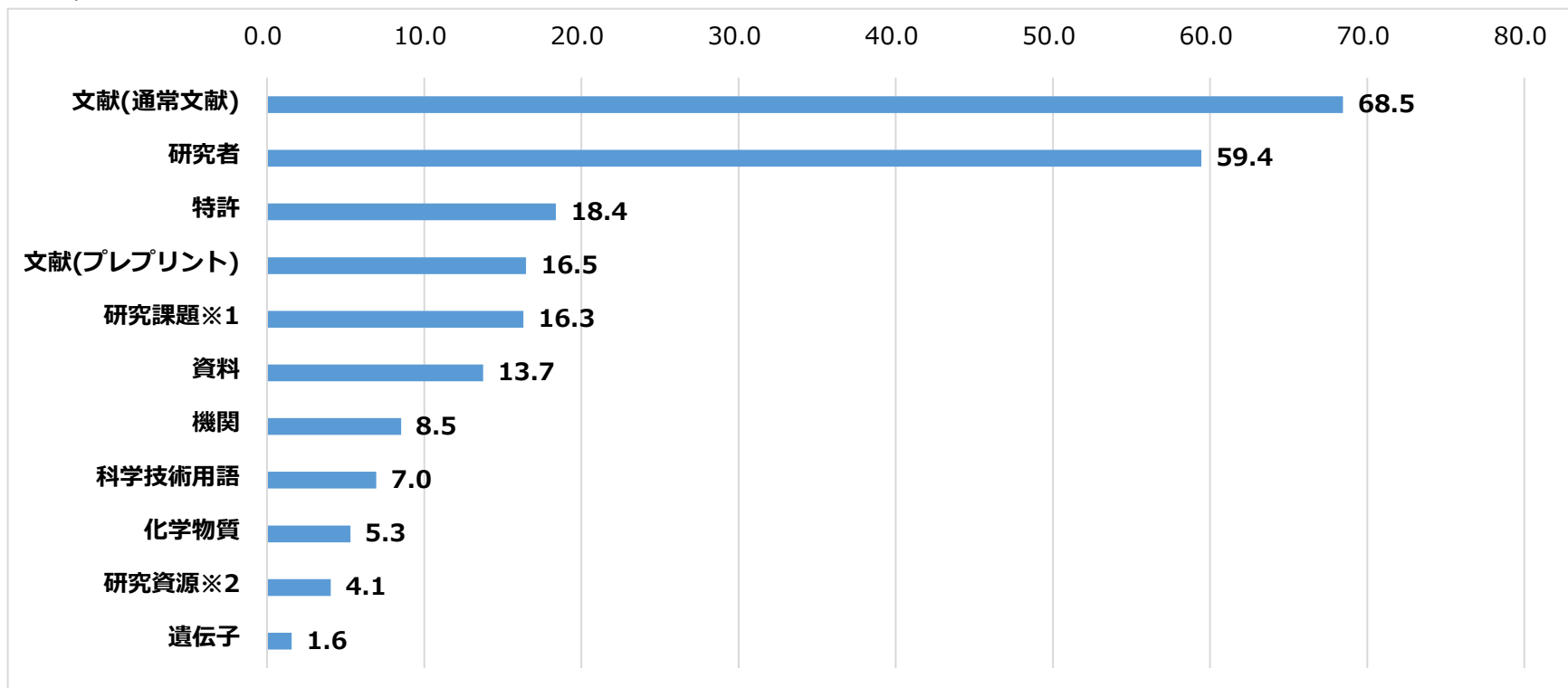
■ 利用しているJ-GLOBALの基本情報

Q3 利用しているJ-GLOBALの基本情報を選んでください。【複数選択可】

● 利用しているJ-GLOBALの基本情報は、「文献(通常文献)」が68.5%と最も高く、次いで「研究者」の59.4%、「特許」の18.4%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



※1 研究課題：JSTが国費で運営する研究支援制度（ファンディング）で採択された研究課題情報

※2 研究資源：国内外の大学・公的研究機関等が保有するデータベース（Integbioデータベースカタログの情報等）

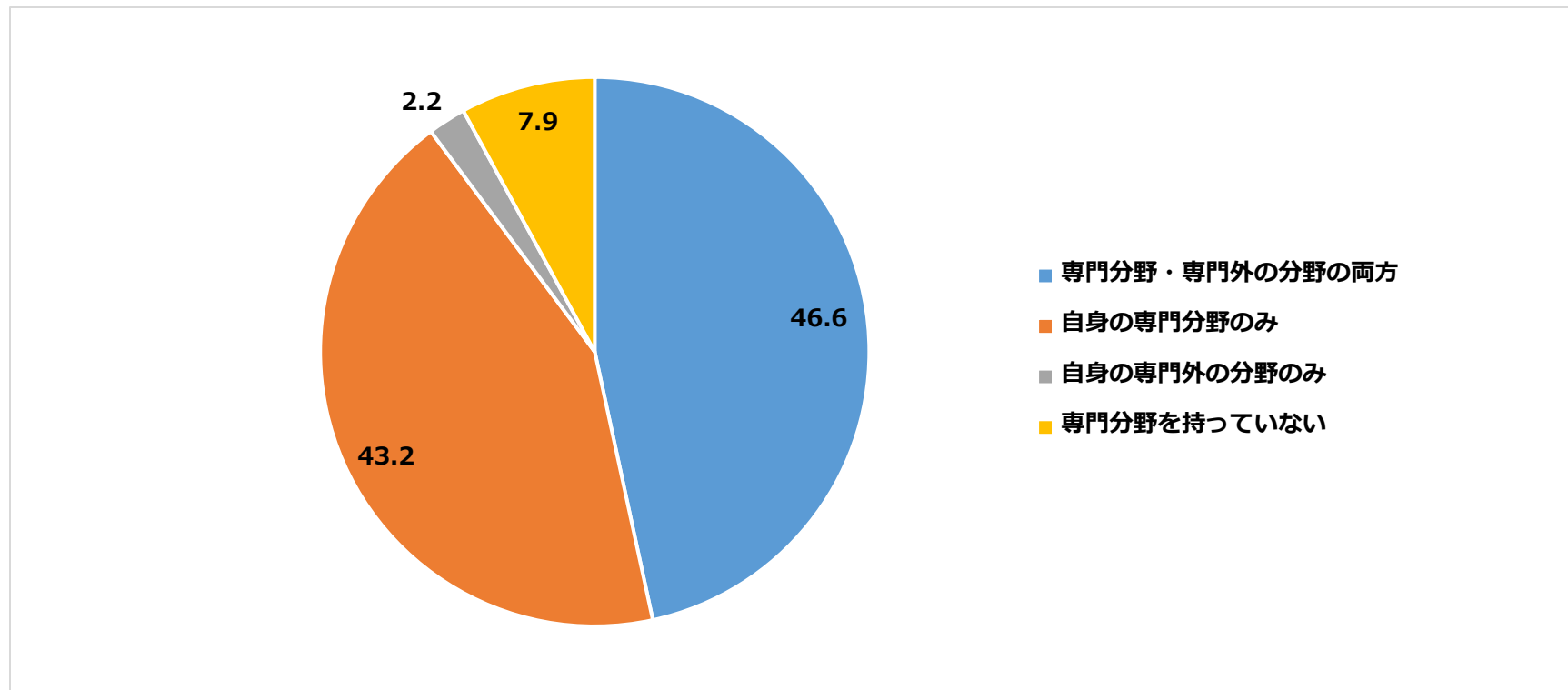
■ J-GLOBALで検索を行う情報の範囲

Q4 J-GLOBALで検索を行う情報の範囲について、当てはまるものを選んでください。【1つ選択】

● J-GLOBALで検索を行う情報の範囲については、「専門分野・専門外の分野の両方」が46.6%と最も高く、次いで「自身の専門分野のみ」の43.2%、「自身の専門外の分野のみ」の2.2%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



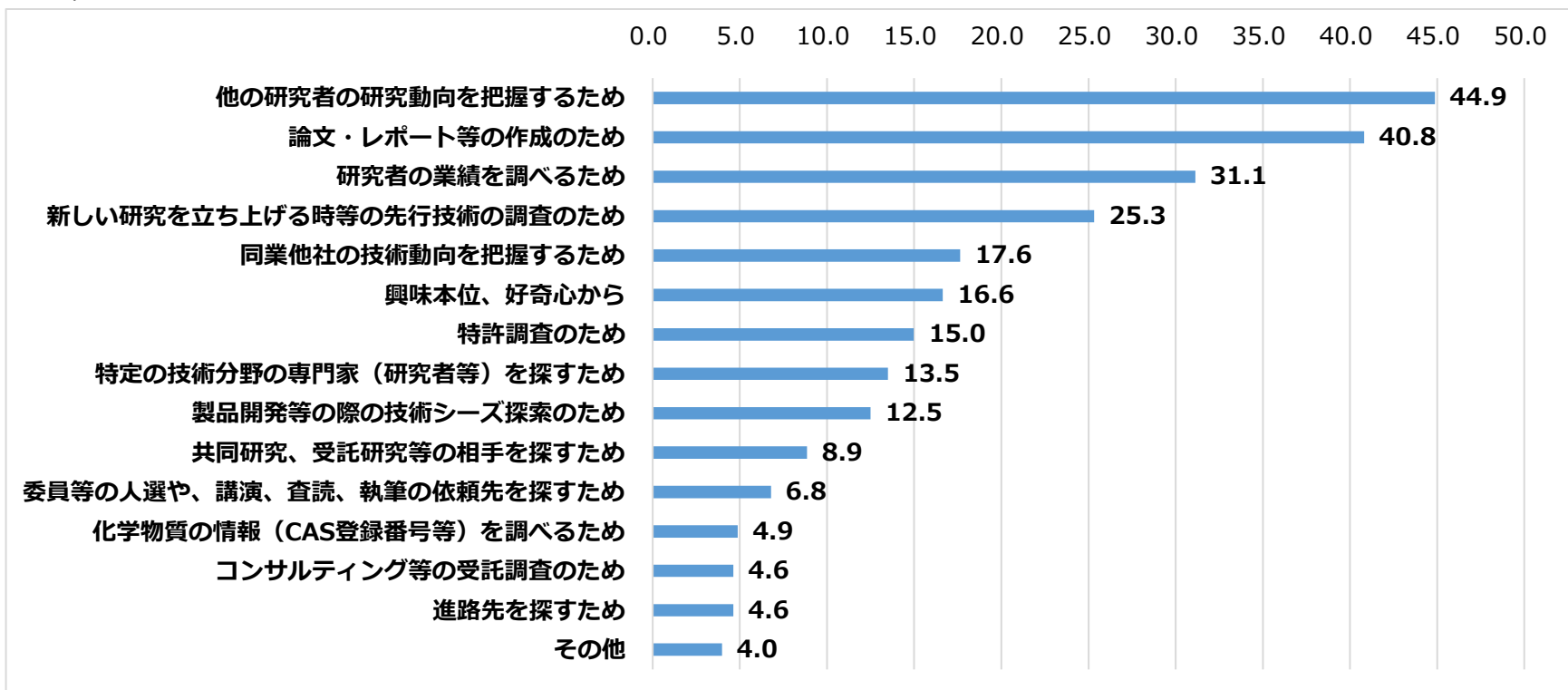
■ J-GLOBAL 利用目的

Q5 J-GLOBALの利用目的を選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALの利用目的は、「他の研究者の研究動向を把握するため」が44.9%と最も高く、次いで「論文・レポート等の作成のため」の40.8%、「研究者の業績を調べるため」の31.1%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



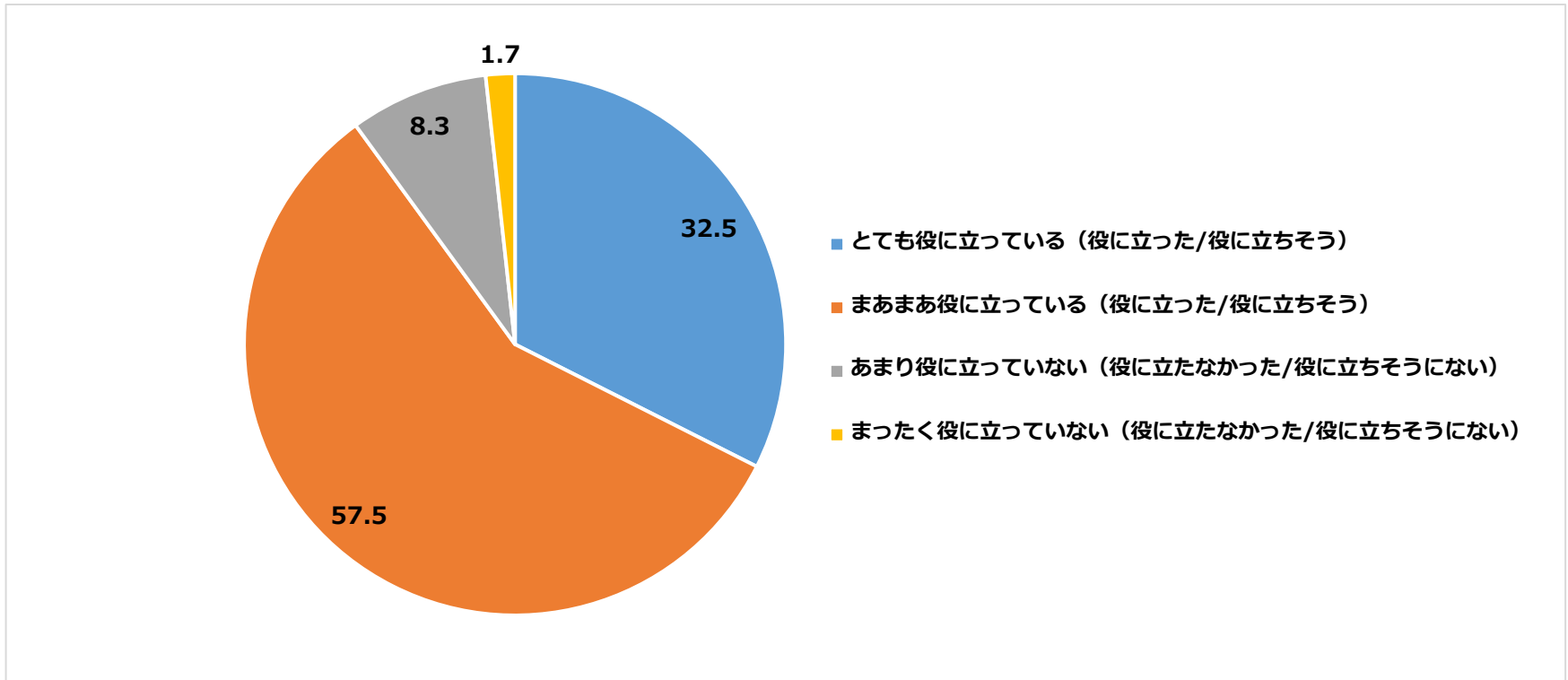
■ J-GLOBAL 役立ち度

Q6 J-GLOBALは役に立っていますか。または、役に立ちそうですか。【1つ選択】

● J-GLOBALの役立ち度は、「とても役に立っている（役に立った/役に立ちそう）」が32.5%、「まあまあ役に立っている（役に立った/役に立ちそう）」が57.5%。ポジティブな回答が90.0%を占め、大多数が満足した様子がうかがえる。

N=1,208

単位：%



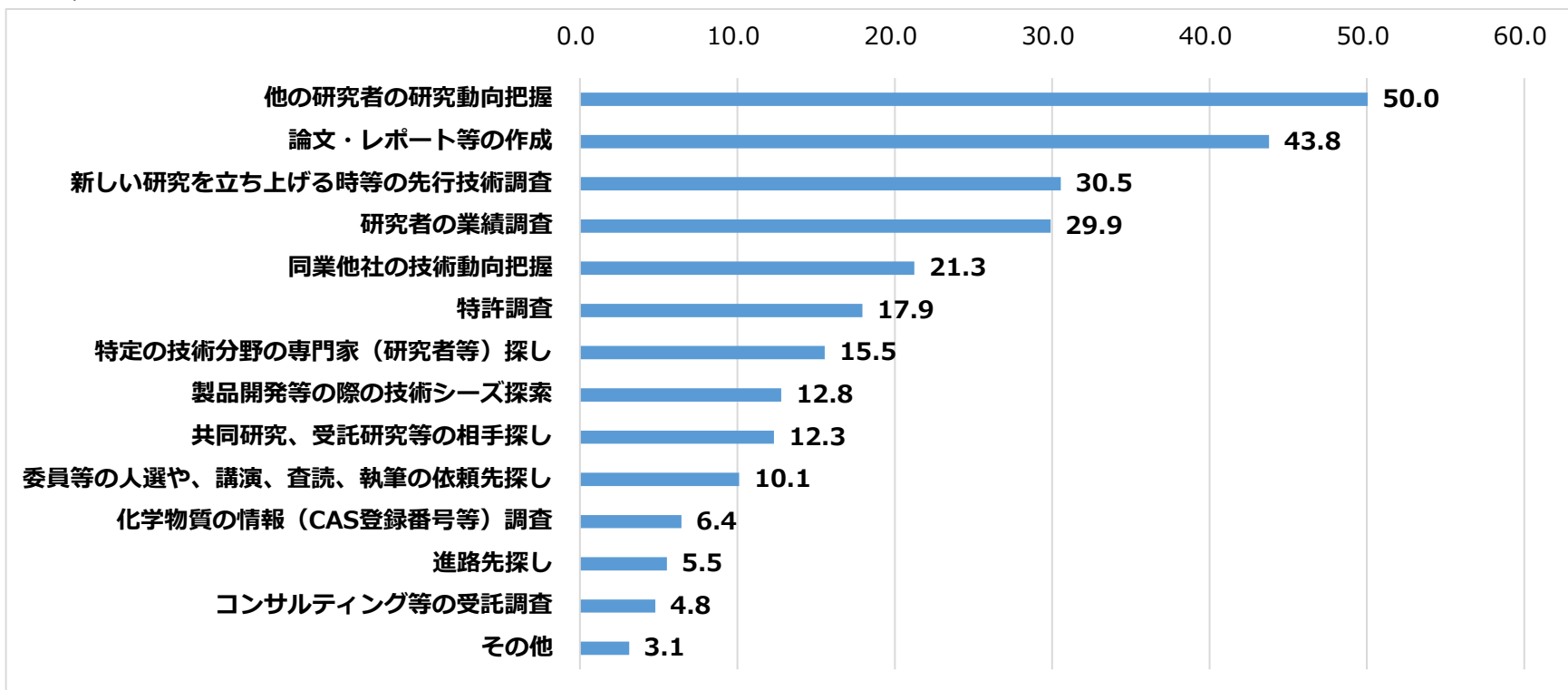
■ J-GLOBALが何の役に立っている（立ちそう）か

Q6-1 J-GLOBALが何の役に立っている（立ちそう）かを選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALが何の役に立っている（立ちそう）かは、「他の研究者の研究動向把握」が50.0%と最も高く、次いで「論文・レポート等の作成」の43.8%、「新しい研究を立ち上げる時等の先行技術調査」の30.5%の順に続いている。

N=1,087

単位：%



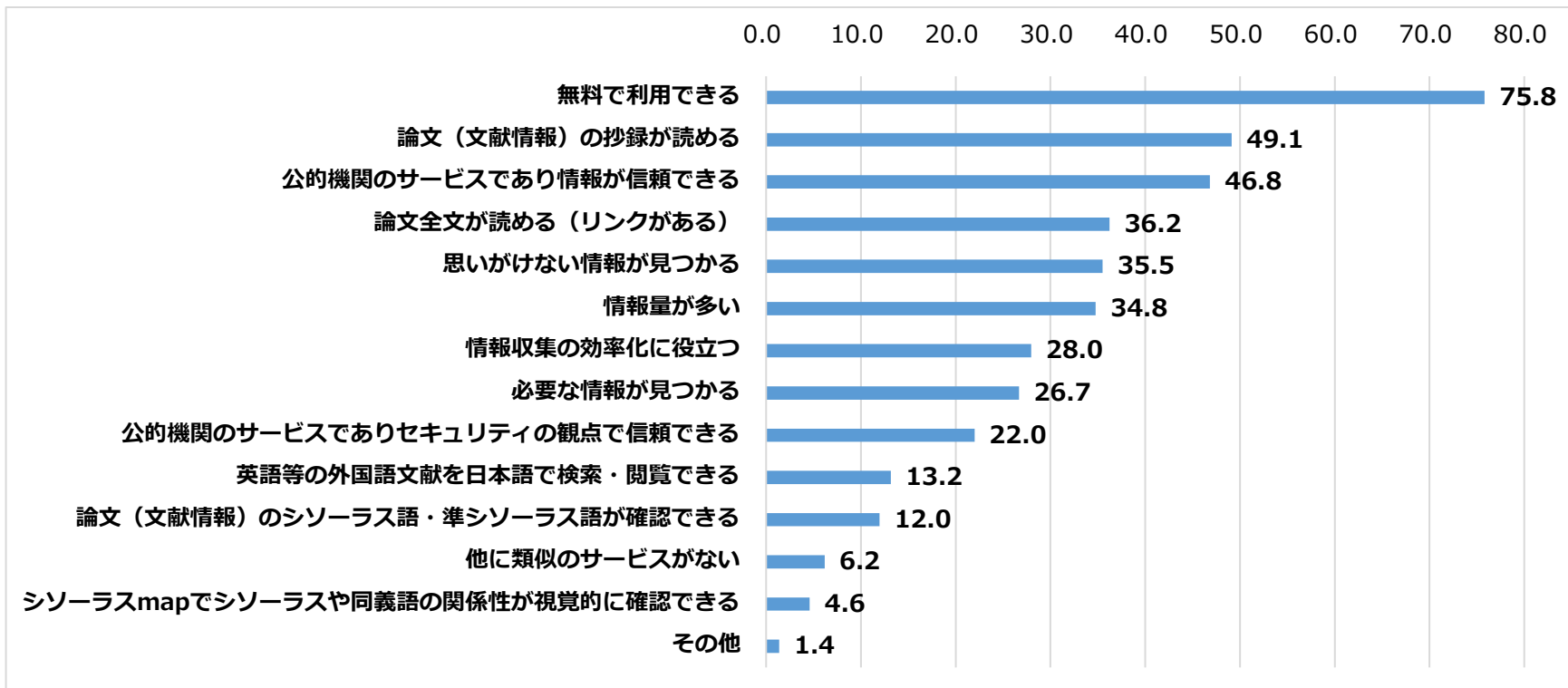
■ J-GLOBALが役に立った（立ちそうな）理由

Q6-1-1 役に立った（立ちそうな）理由を選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALが役に立った（立ちそうな）理由は、「無料で利用できる」が75.8%と最も高く、次いで「論文（文献情報）の抄録が読める」の49.1%、「公的機関のサービスであり情報が信頼できる」の46.8%の順に続いている。

N=1,087

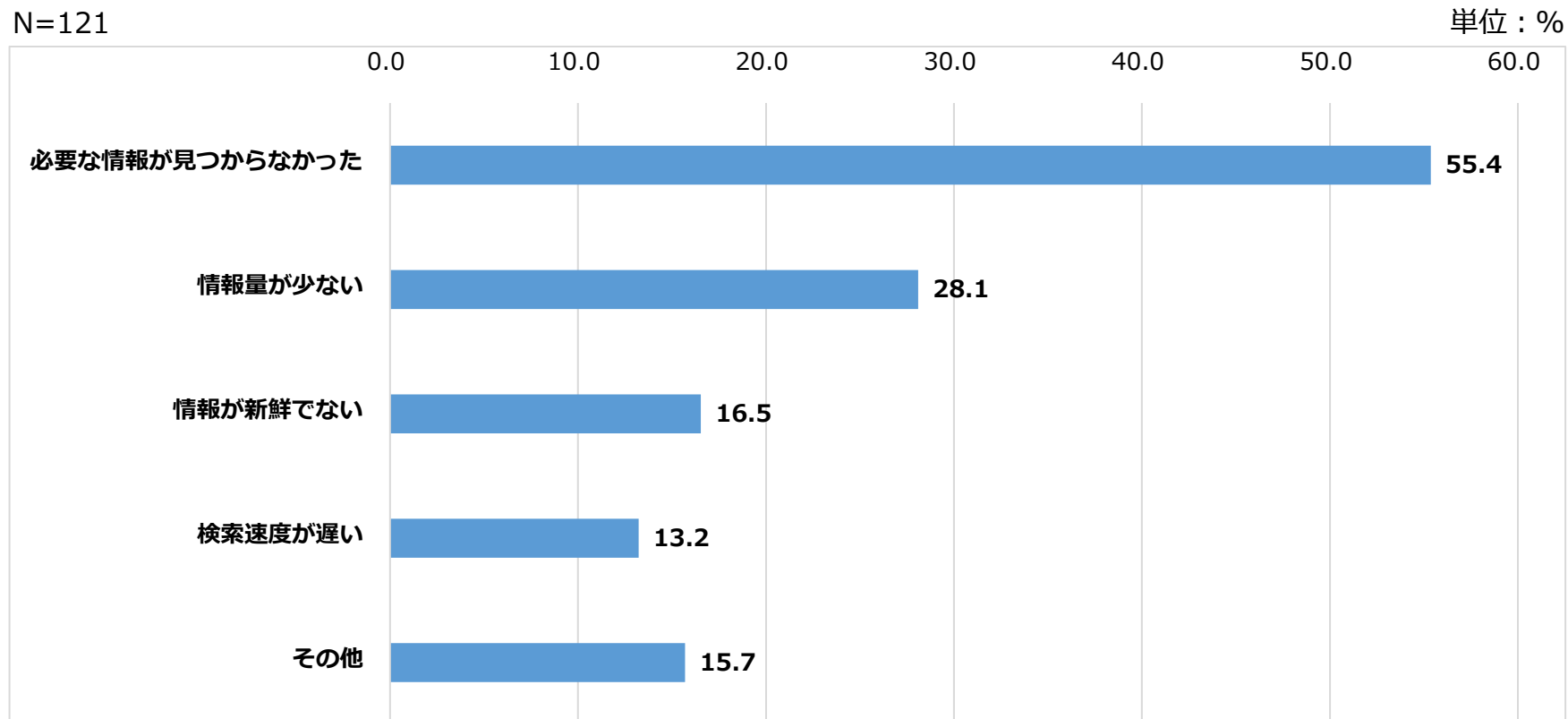
単位：%



■ J-GLOBALが役に立たなかった（立ちそうにない）理由

Q6-2 役に立たなかった（立ちそうにない）理由を選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALが役に立たなかった（立ちそうにない）理由は、「必要な情報が見つからなかった」が55.4%と最も高く、次いで「情報量が少ない」の28.1%、「情報が新鮮でない」の16.5%の順に続いている。



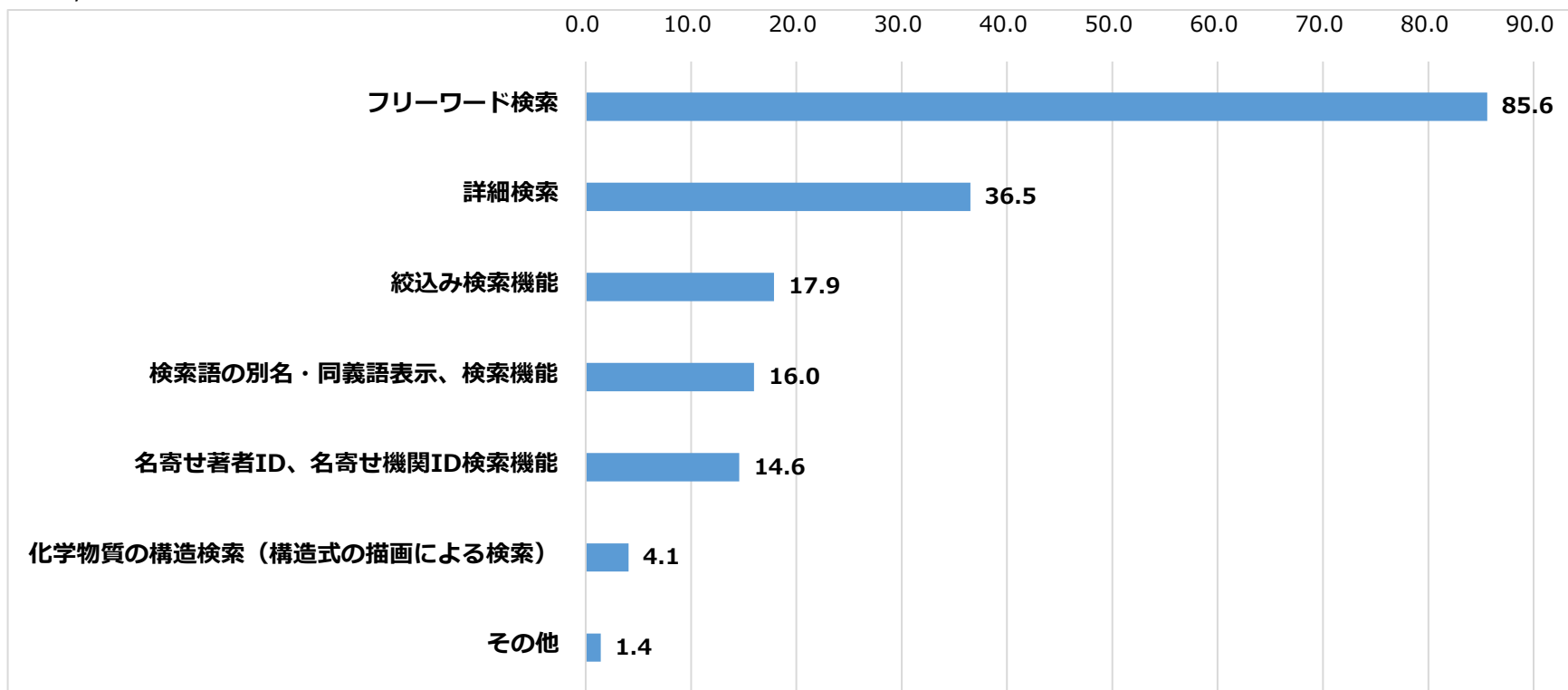
■ J-GLOBAL よく使う検索方法

Q7 J-GLOBALでよく使う検索方法を選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALでよく使う検索方法は、「フリーワード検索」が85.6%と最も高く、次いで「詳細検索」の36.5%、「絞込み検索機能」の17.9%の順が続いている。

N=1,208

単位：%



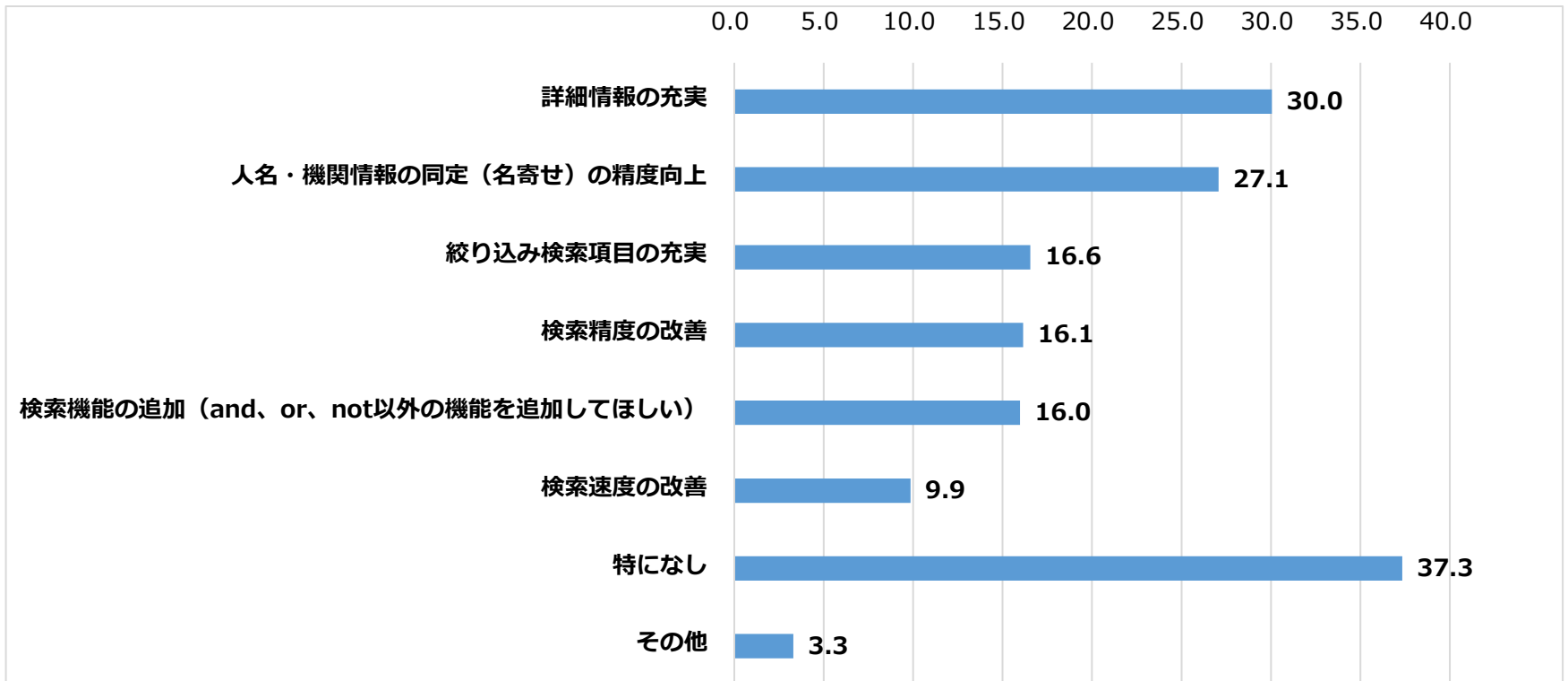
■ J-GLOBALの検索に関する機能のうち、改善してほしいもの

Q8 J-GLOBALの検索に関する機能のうち、改善してほしいものを選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBALの検索に関する機能のうち、改善してほしいものは、「詳細情報の充実」が30.0%と最も高く、次いで「人名・機関情報の同定（名寄せ）の精度向上」の27.1%、「絞り込み検索項目の充実」の16.6%の順に続いている。
「特になし」は37.3%であった。

N=1,208

単位：%



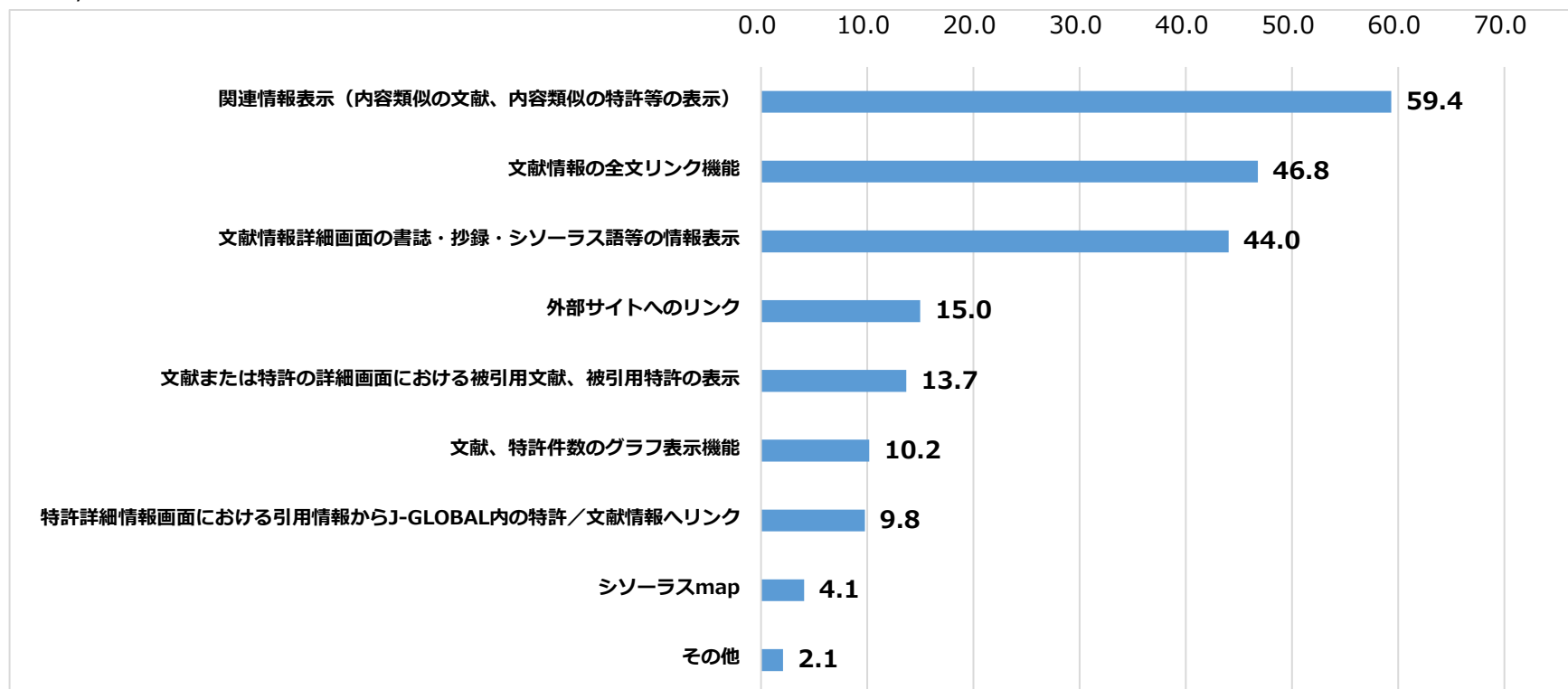
■ J-GLOBALの検索結果に表示される項目のうち、良く参照するもの

Q9 J-GLOBALの検索結果に表示される項目のうち、良く参照するものを選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALの検索結果に表示される項目のうち、良く参照するものは、「関連情報表示（内容類似の文献、内容類似の特許等の表示）」が59.4%と最も高く、次いで「文献情報の全文リンク機能」の46.8%、「文献情報詳細画面の書誌・抄録・シソーラス語等の情報表示」の44.0%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



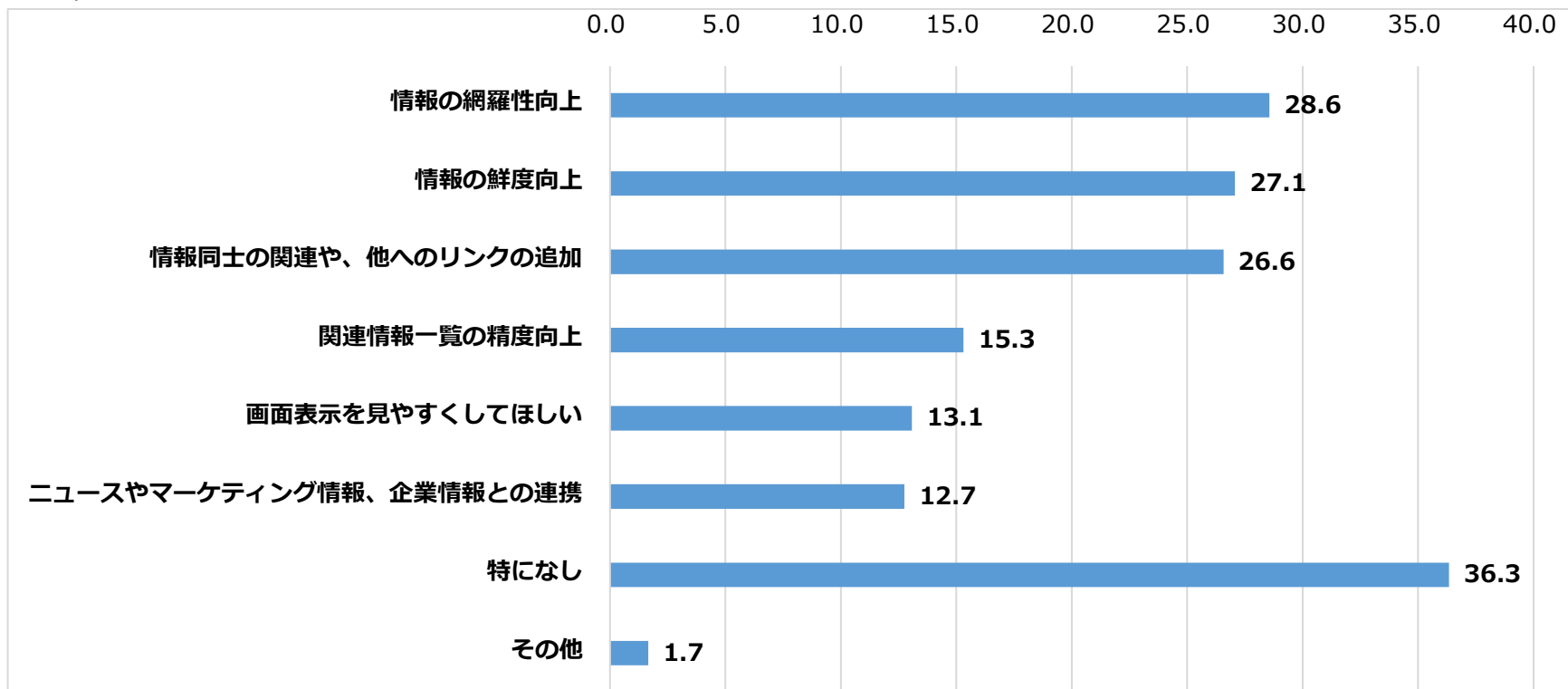
■ J-GLOBALの検索結果表示に関する機能のうち、改善してほしいもの

Q10 J-GLOBALの検索結果表示に関する機能のうち、改善してほしいものを選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBALの検索結果表示に関する機能のうち、改善してほしいものは、「情報の網羅性向上」が28.6%と最も高く、次いで「情報の鮮度向上」の27.1%、「情報同士の関連や、他へのリンクの追加」の26.6%の順に続いている。
「特になし」は36.3%であった。

N=1,208

単位：%



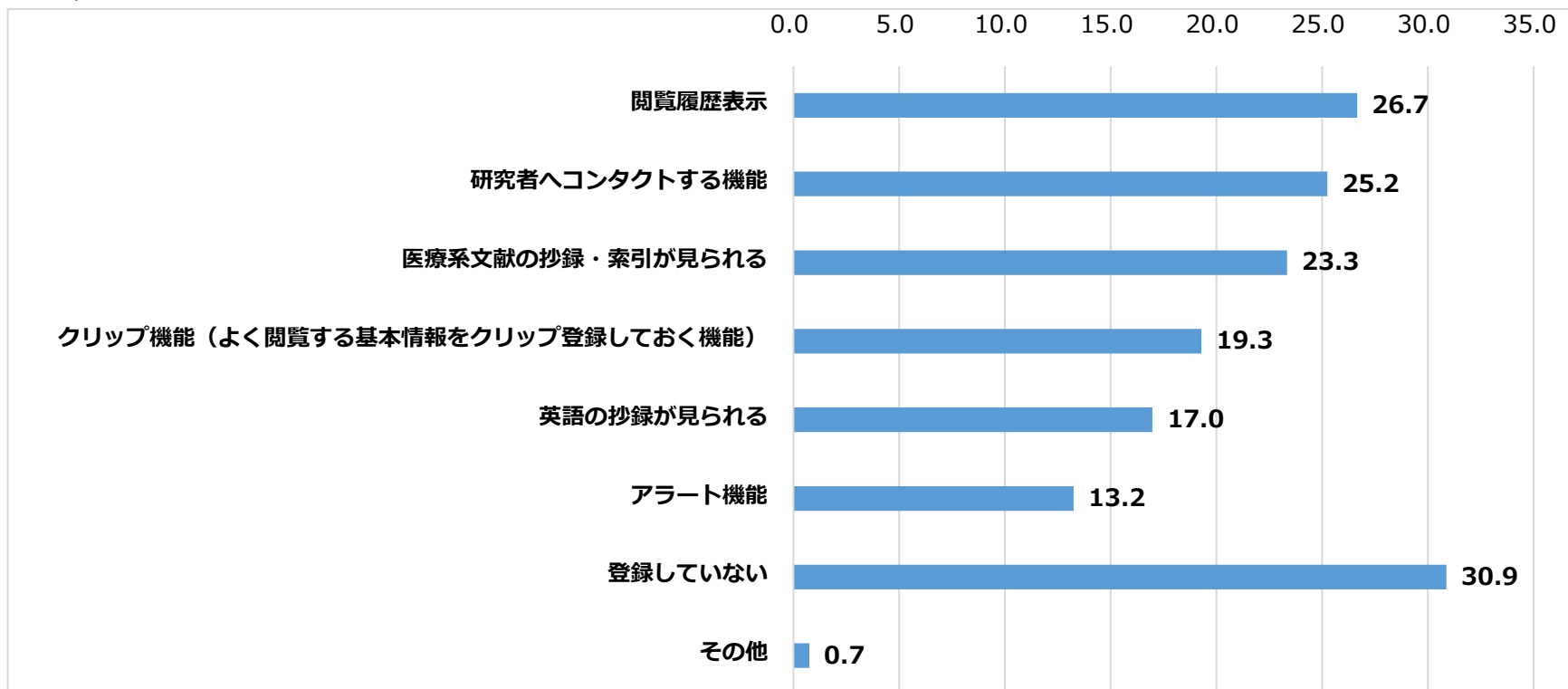
■ MyJ-GLOBALでよく使う機能、便利だと思う機能

Q11 MyJ-GLOBALでよく使う機能、便利だと思う機能を選んでください。【「登録していない」以外は複数選択可】

● MyJ-GLOBALでよく使う機能、便利だと思う機能は、「閲覧履歴表示」が26.7%と最も高く、次いで「研究者へコンタクトする機能」の25.2%、「医療系文献の抄録・索引が見られる」の23.3%の順に続いている。「登録していない」は30.9%であった。

N=1,208

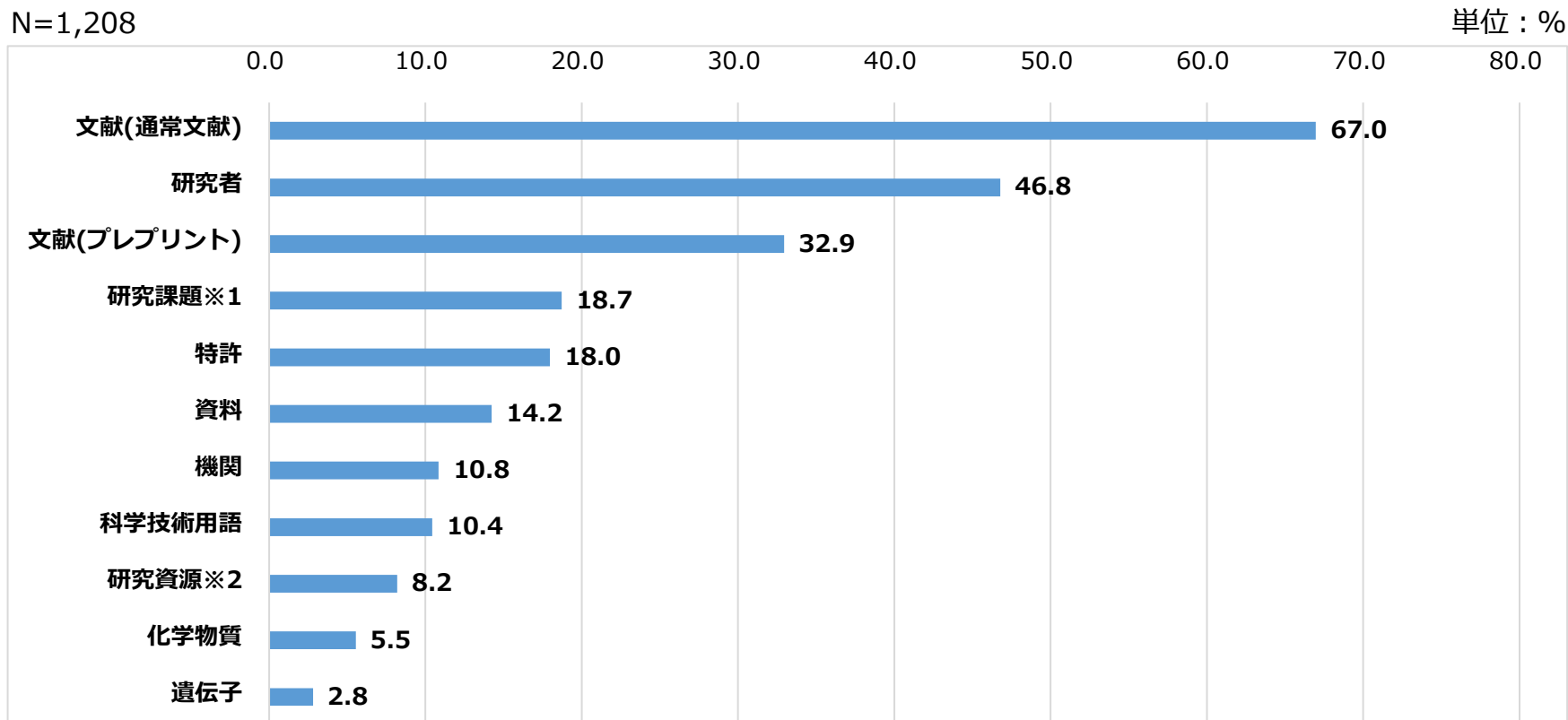
単位：%



■ J-GLOBALの既存の基本情報のうち、さらに充実してほしいもの

Q12 J-GLOBALの既存の基本情報のうち、さらに充実してほしいものを選んでください。【複数選択可】

● J-GLOBALの既存の基本情報のうち、さらに充実してほしいものは、「文献(通常文献)」が67.0%と最も高く、次いで「研究者」の46.8%、「文献(プレプリント)」の32.9%の順に続いている。



※1 研究課題：JSTが国費で運営する研究支援制度（ファンディング）で採択された研究課題情報

※2 研究資源：国内外の大学・公的研究機関等が保有するデータベース（Integbioデータベースカタログの情報等）

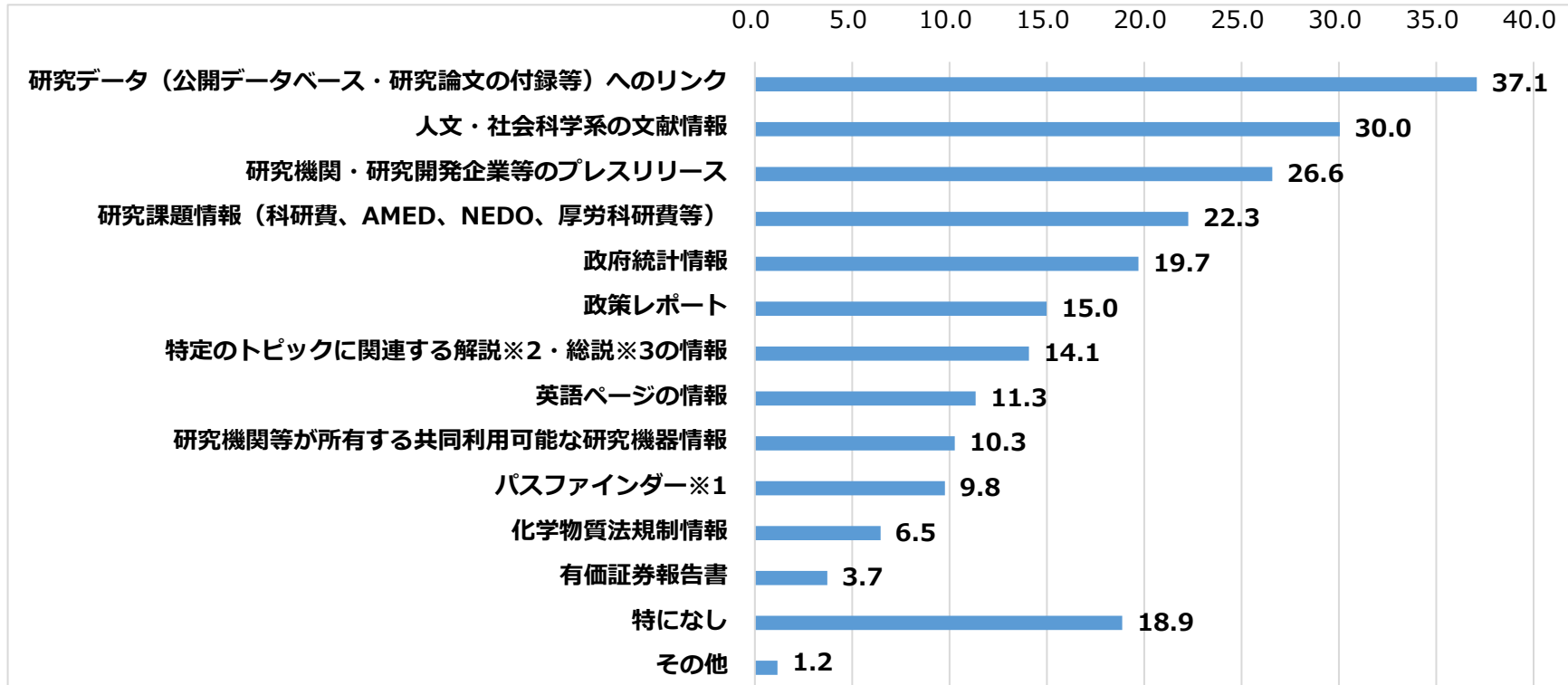
■ J-GLOBALに追加・拡充してほしい希望コンテンツ

Q13 J-GLOBALに追加・拡充してほしい希望コンテンツを選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBALに追加・拡充してほしい希望コンテンツは、「研究データ（公開データベース・研究論文の付録等）へのリンク」が37.1%と最も高く、次いで「人文・社会科学系の文献情報」の30.0%、「研究機関・研究開発企業等のプレスリリース」の26.6%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



※1 パスファインダー：特定のトピックの全体像や調査方法等を理解するのに役立つ、図書館等で作成されているガイド情報

※2 解説：特定のトピックに関して詳細な説明が行われているもの

※3 総説：特定のトピックに関する全体の概要が理解できるよう、先行研究等が体系立ててまとめられているもの

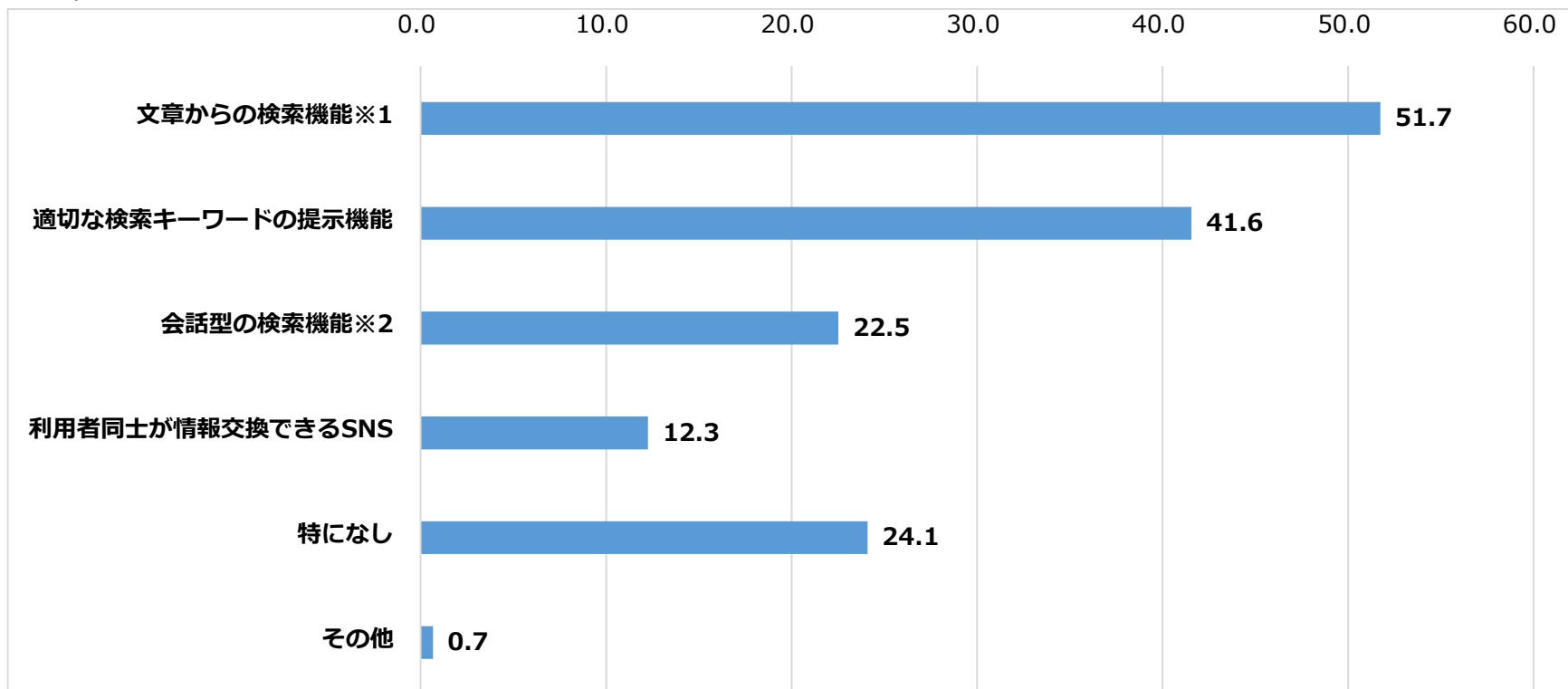
■ J-GLOBALに追加してほしい機能

Q14 J-GLOBALに追加してほしい機能を選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBALに追加してほしい機能は、「文章からの検索機能」が51.7%と最も高く、次いで「適切な検索キーワードの提示機能」の41.6%、「会話型の検索機能」の22.5%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



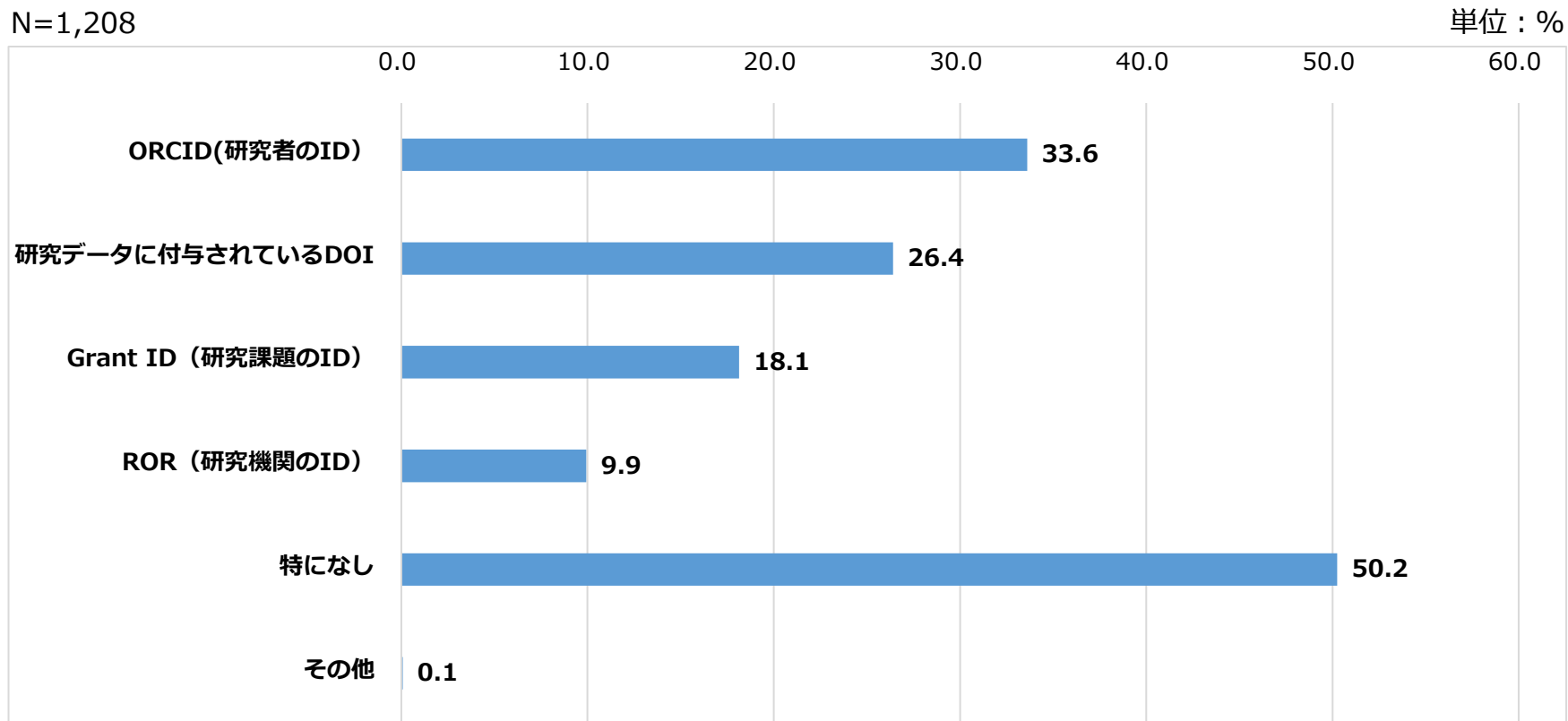
※1 文章からの検索機能：キーワードではなく、文章で検索できる機能

※2 会話型の検索機能：会話のやりとりのような問い合わせによる検索機能

■ J-GLOBALに追加して欲しいPID情報

Q15 J-GLOBALに追加して欲しいPID情報※1を選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBALに追加して欲しいPID情報は、「ORCID(研究者のID)」が33.6%と最も高く、次いで「研究データに付与されているDOI」の26.4%、「Grant ID (研究課題のID)」の18.1%の順に続いている。「特になし」は50.2%であった。



※1 PID情報：研究成果や研究活動に関する情報（研究情報）に対して振られている永続的な識別子（ID）。PID情報により研究情報（論文の本文、研究者、研究機関、研究課題等）への精度の高いリンクが実現します。

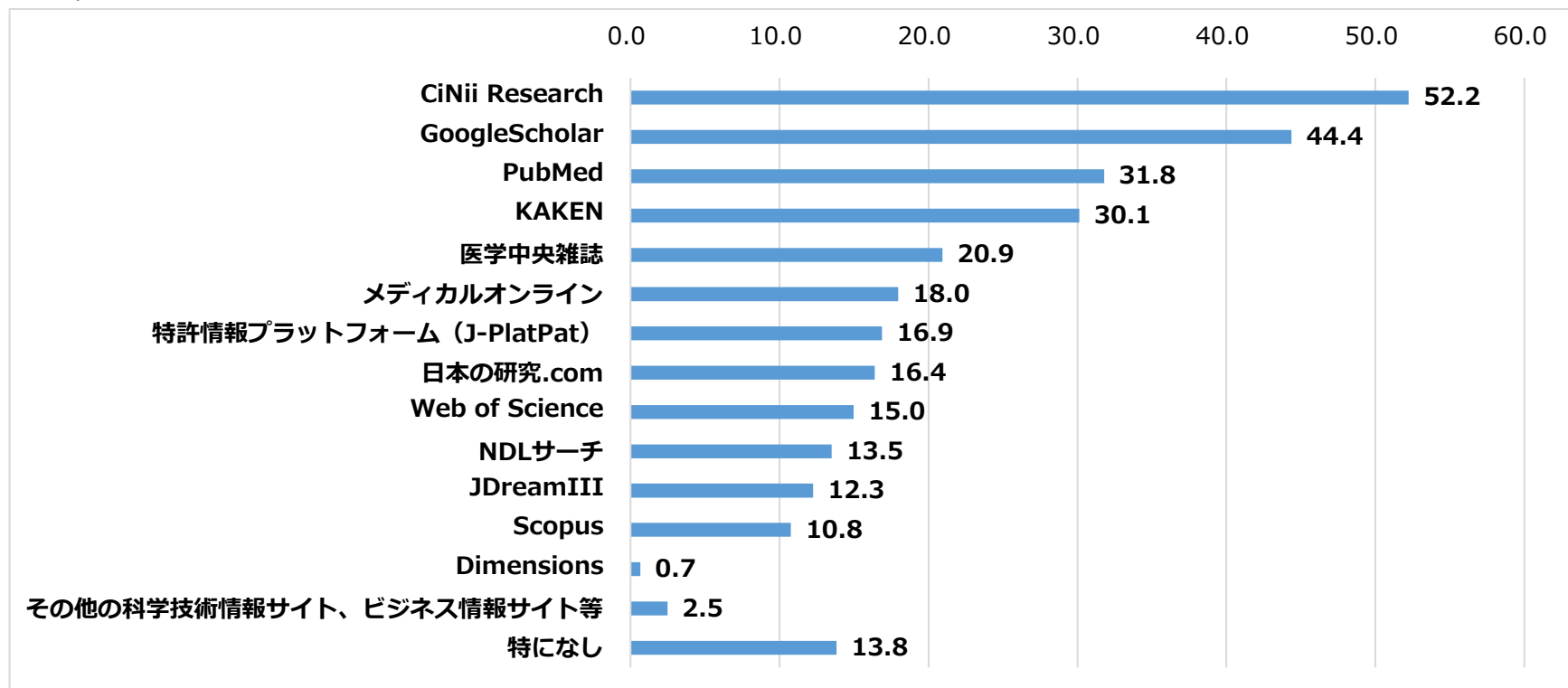
■ J-GLOBAL以外で利用しているサービス

Q16 J-GLOBAL以外で利用しているサービスを選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBAL以外で利用しているサービスは、「CiNii Research」が52.2%と最も高く、次いで「Google Scholar」の44.4%、「PubMed」の31.8%の順が続いている。

N=1,208

単位：%



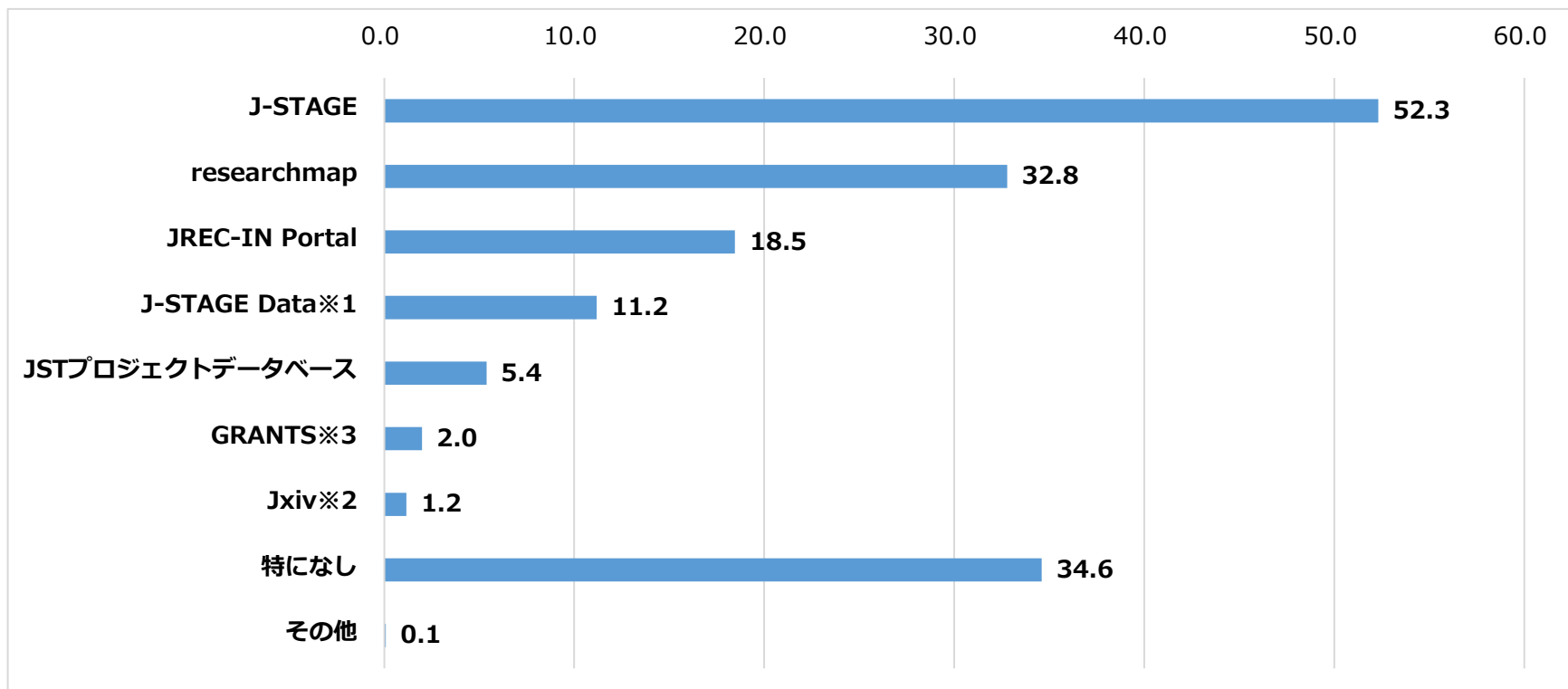
■ J-GLOBAL以外で使っているJST情報事業サービス

Q17 J-GLOBAL以外で使っているJST情報事業サービスを選んでください。【「特になし」以外は複数選択可】

● J-GLOBAL以外で使っているJST情報事業サービスは、「J-STAGE」が52.3%と最も高く、次いで「researchmap」の32.8%、「JREC-IN Portal」の18.5%の順に続いている。

N=1,208

単位：%



※1 J-STAGE Data : J-STAGE記事の関連データをオープンアクセスで公開するデータリポジトリ

※2 Jxiv : 未発表の査読前論文 (プレプリント) をオープンアクセスで公開する、日本初の本格的なプレプリントサーバ

※3 GRANTS : 国の政策等に基づき研究開発を推進する事業により行われている研究課題について、実施機関や事業の壁を越えて統合的に検索できるサービス